

3 教員紹介 教育と研究

市嶋 典子

論文

- (1) 「内戦, 国家, 日本語 — シリアの日本語学習の語りから」『現代思想 (特集: いまなぜ地政学か — 新しい世界地図の描き方)』2017, 9=45 (18), pp.236-245, 青土社
- (2) 「【書評】 広瀬和佳子著: 相互行為としての読み書きを支える授業デザイン—日本語学習者の推敲過程にみる省察的対話の意義」『早稲田大学日本語教育学』2017, 23, pp.143-147, <http://hdl.handle.net/2065/00056332>, 早稲田大学日本語教育研究科
- (3) Mariotti, M., Ichishima, N. (2017). Practical studies in Japanese language education: A report about Action Research Zero Workshop in Venice (Italy). *Annali di Ca' Foscari: Serie orientale*, 53, 369-378
- (4) 「平和・希望としての日本語 — 内戦下の日本語学習者の語りから」『ヨーロッパ日本語教育論文集』, ヨーロッパ日本語教師会 (印刷中)

学会発表

- (1) 細川英雄, 牛窪隆太, 三代純平, 市嶋典子「日本語公共空間と公共性」『パネルセッション: 日本語教育における公共性の意味と課題』2017 年度日本語教育学会秋季大会 (朱鷺メッセ: 新潟県新潟市) [予稿集: pp. 47-48], 2017.11.25.
- (2) 「平和・希望としての日本語 — 内戦下の日本語学習者の語りから」第 21 回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム (ポルトガル: リスボン大学), 2017.8.31.

講演

- (1) 「海外における日本語普及政策の展望と課題」, 関西学院大学総合政策学部研究会主催講演会 (関西学院大学), 2017.12.19.

報告

- (1) 「一人一人の人生を知る」『第三の故郷を見つける農家民泊 2017 (財)中島記念国際交流財団助成 (独)日本学生支援機構実施事業実施報告書』2017, p. 1, 秋田地域留学生等交流推進会議, http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/pdf_inpulsion/nouumin6.pdf
- (2) 「あたたかい空間」『あきた留学生交流』30号, 2018, p. 2, 秋田地域留学生等交流推進会議, http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/pdf_inpulsion/akita_30.pdf

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤 (C)「中東地域の日本語教師と学習者の言語意識の把握と相互理解を目指した実践モデルの構築」(研究代表者)
- (2) 平成 29 年度秋田大学地域志向教育研究経費, 地 (知) の拠点整備事業 (大学 COC 事業)「文化誌作成プロジェクトによる地域活性化の試み: 秋田大学生と豊川住民の共同型プロジェクトワークの実施と留学生の地域活動への参加」(研究分担者)

- (3) 人間文化研究機構 地域研究推進事業「現代中東地域研究」秋田大学拠点(拠点構成員)

学会活動

- (1) 言語文化教育研究会 編集委員

担当授業

日本語教育学入門Ⅰ(2017年度第1学期)

課題研究ⅡA(2017年度第1学期)

日本語3A(2017年度第1学期)

日本語3総合A(2017年度第1学期)

日本語4-V(2017年度第1学期)

日本語教育学入門Ⅱ(2017年度第2学期)

課題研究ⅠA(2017年度第2学期)

日本語3B(2017年度第2学期)

日本語3総合B(2017年度第2学期)

日本語4-VI(2017年度第2学期)

平田 未季

著書

- (1) 平田未季・山本真理「相互行為における指示の構造と指示表現の選択」山梨正明(編)『認知言語学論考 第15巻』東京:ひつじ書房,(編集中).
- (2) 船橋瑞貴・平田未季「日本語学習者と日本語母語話者の口頭発表における言語形式以外のリソース使用—『注釈挿入』を取り入れた授業実践をもとに」柳町智治・岡田みさを(編)『インタラクションと学習』東京:ひつじ書房,103-128.

論文

- (1) 平田未季・船橋瑞貴「『注釈挿入』における復帰時の照応表現の選択」『日本認知言語学会論文集』17,38-47.

活動報告

- (1) 平田未季・阿部祐子・嶋ちはる「地域の大学間での合同授業の試み—秋田大学と国際教養大学の留学生による多文化クラス—」『秋田大学国際交流センター紀要』7,(本紀要所収).
- (2) 平田未季「地域をフィールドとするプロジェクトワークにおける学習者の学びと地域貢献」『秋田大学国際交流センター紀要』7,(本紀要所収).

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 若手 (B)「共同注意確立活動における指示表現の選択と対話相手の注意の調整」(研究代表者)
- (2) 平成 29 年度 秋田大学地域志向教育研究経費, 地(知)の拠点整備事業(大学 COC 事業)「文化誌作成プロジェクトによる地域活性化の試み—秋田大学生と豊川住民の共同型プロジェクトワークの実施と留学生の地域活動への参加」(研究代表者)
- (3) 平成 29 年度秋田大学 女性教員研究支援事業「幼児の共同注意確立と『心の理論』発達過程の分析」(研究代表者)
- (4) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤 (C)「中東地域の日本語教師と学習者の言語意識の把握と相互理解を目指した実践モデルの構築のために」(研究分担者)

学会活動

- (1) 社会言語科学会 研究大会委員

担当授業

- 日本語 1A (2017 年度第 1 学期)
日本語 2 総合 A (2017 年度第 1 学期)
日本語 3A (2017 年度第 1 学期)
日本語 4-I (2017 年度第 1 学期)
日本語 5-I (2017 年度第 1 学期)
日本語社会入門 I (2017 年度第 1 学期)
- 日本語 1B (2017 年度第 2 学期)
日本語 2 総合 B (2017 年度第 2 学期)
日本語 3B (2017 年度第 2 学期)
日本語 4-II (2017 年度第 2 学期)
日本語 5-II (2017 年度第 2 学期)
日本語社会入門 II (2017 年度第 2 学期)

佐々木 良造

論文

- (1) 「海外短期英語研修を通じた学びと進路選択への影響—渡航前・修了 1 か月後の調査と研修修了 1 年後の追跡調査から—」佐々木良造, 秋田大学国際交流センター紀要第 7 号, 1-17, 2018.3

学会発表等

- (1) ラウンドテーブル「みんなで〈多読〉を考えよう—やる気を引き出す日本語インプットを目指す—」門倉正美・佐々木あや・佐々木良造・吉川達, 日本語教育学会 2017 年度第 1 回支部集会 (九州・沖縄支部), 大分大学, 2017.6.11

- (2) ポスター発表「在日インドネシア人生徒とその保護者のための高校進学情報提供バイリンガル Web サイトの構築」佐々木良造・助川泰彦, 子どもの日本語教育研究会第 2 回研究会, 東北大学, 2017.12.10

教材等

『どんどん読める！ 日本語ショートストーリーズ vol.1』(アルク)

『どんどん読める！ 日本語ショートストーリーズ vol.2』(アルク)

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)「在日外国人情報弱者のための母語による子女の学校教育関連情報提供システムの構築」(代表者)
- (2) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)「対話型アセスメントと PAC 分析を援用した児童生徒のバイリンガリズムに関する研究」(連携研究者)
- (3) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B)「非漢字圏アジア留学生のための日本語教育と理工系専門教育の高大接続を目指す協働研究」(研究分担者)

学会活動

- (1) 日本語教育方法研究会 会誌編集委員
- (2) 秋田日本語教育研究会 運営委員

担当授業

多文化コミュニケーション入門Ⅰ (2017 年度第 1 学期)

日本語 2A (2017 年度第 1 学期)

日本語 4 -Ⅲ (2017 年度第 1 学期)

日本語 5 -Ⅴ (2017 年度第 1 学期)

日本語 5 -Ⅸ (2017 年度第 1 学期)

多文化コミュニケーション入門Ⅱ (2017 年度第 2 学期)

教養ゼミナール 2—留学を通じた異文化理解と成長— (2017 年度第 2 学期)

日本語 2B (2017 年度第 2 学期)

日本語 4 -Ⅳ (2017 年度第 2 学期)

日本語 5 -Ⅵ (2017 年度第 1 学期)

日本語 5 -Ⅹ (2017 年度第 2 学期)

海外短期研修 (2017 年度通年集中)

科目提供

大学コンソーシアムあきた 高大連携授業『世界の日本語教育（日本語教育入門）』（2017年度前期）

大学コンソーシアムあきた 高大連携授業『世界の日本語教育（日本語教育入門）』（2017年度後期）

海外協定校との交流等

(1) 窓口教員 マラヤ大学（2017.10.1～）

(2) 海外英語短期研修 グリフィス大学英語研修センター，ゴールドコーストキャンパス，オーストラリア（2018.2.14～3.10）